



あいことば 上宇部 2025

～ 「あい」「ことば」を大切にする学校 ～

09.30 NO-38

6年生修学旅行

6年生は、先週末の9月25日(木)から26日(金)にかけて、広島市内および宮島へ修学旅行に行ってきました。今回の修学旅行の最大の目的は「平和学習」です。これまで学校で学んできたことを、被爆地・広島で実際に見て、感じることで、子どもたち一人ひとりの平和への願いをより確かなものにするためです。

平和公園での平和集会 ～過去の戦争を忘れないため～

平和公園では、6年生全員による平和集会を行いました。「誓いのことば」では、子どもたちが気持ちを込めて力強く語り、その声は周囲のビルに反響するほどでした。

続いて歌った「アオギリの木の下で」では、高音が美しく響き渡り、会場全体が優しい雰囲気になりました。

この集会には多くの海外からの観光客も見入っており、中には目頭を押さえながら見守る方の姿もありました。言葉の意味が直接伝わらなくても、子どもたちの平和への思いや真剣な姿勢は、きっと心に届いたのだと思います。

子どもたちの平和への願いは、これからの明るい未来を築く大きな力です。上宇部のすてきな子どもたちの姿に、確かな希望を感じることができました。

「誓いのことば」

- 1945年、8月6日、午前8時15分。1発の原子爆弾が広島に落とされました。
- 一瞬で、約14万人の命が奪われました。
- 原爆が落とされた一瞬だけではなく、その後の何十年間も放射線による後遺症で、たくさんの人々が苦しめられています。
- この戦争で約8000万人の命が奪われました。
- この戦争の悲惨さ、恐ろしさを私たちは絶対に忘れません。
- 忘れません。
- 日本は世界で唯一原爆が落とされた国です。
- 核を持たない!!
- 核を作らない!!
- 核を持ち込ませない!!
- 日本では、非核三原則が掲げられており、核兵器をなくすことを訴え続けています。
- それでも、世界には、たくさんの核兵器がまだ存在しています。
- 私たちは、どんな国であろうと、自分の利益と幸福だけを考えて、他国のことを忘れるようなことがあってはならないと強く思っています。
- たくさんの被害が出た核兵器のことを決して許してはいけません。
- 許してはいけません。
- 私たちは、世界がいつまでも平和であることを心から願っています。
- 平和と正義を愛する人々のことを信頼して、平和な世界を守っていきたくと思っています。
- もっと戦争や原爆について学んでいきます。
- 戦争、原爆の恐ろしさをたくさんの人に伝えていきます。
- 被爆された方の思いを忘れず、次の世代につないでいきます。
- 戦争のない世界をめざすために、私たち一人ひとりができることです。
- 私たちは二度と戦争をしないという強い気持ちを持ち続けることを誓います。
- 誓います。

